



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

1. 年齢や性別、国籍、障がいの有無などにかかわらず、一人ひとりが地域社会を構成する一員として、それぞれの立場や個性を尊重し、誰もが生きいきと暮らせる活力あふれるまちづくりを推進します。
2. それぞれが持つ個性や能力、価値観、ライフスタイルなどの違いを認め合うとともに、多様な働き方への理解を促進し、市民一人ひとりが望む形でのワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）が実現可能な環境整備につとめます。
3. さまざまな機会を通して、多様性を生かした誰もが住みよいまちづくりへの意識啓発を行うとともに、新たな価値感や視野を持つ人材を発掘し育成していくことで、ダイバーシティ社会の実現に貢献します。

令和3年12月22日

那珂市長 **先崎 光**